

線路転落による事故防止に努めています < 2月6日から、非常停止ボタンのPR動画を車内で放映開始 >

東京急行電鉄株式会社

当社では、お客さまの線路転落による事故防止策の一環として、2月6日(月)から車内の液晶モニター「TOQビジョン」で非常停止ボタンのPR動画を放映します。

非常停止ボタンは、ボタンを押すことで付近の列車が緊急通報を受信し、運転士のブレーキ操作により列車の緊急停止をするものです。駅係員のみならず、駅をご利用のお客さまは誰でも操作することができます。東急線では、2002年からホームに非常停止ボタンを設置するとともに、これまで駅・車内のポスターなどで機器の認知度向上ならびにお客さまへの呼びかけに努めてきました。また、昨年より機器を増設して、さらなる安全性の向上を図っています。

今回、東急線で初めて動画媒体を活用したPRを行うことで、「機器の設置場所」「ボタンを押すとどうなるか」などをアニメーションで訴え、機器の認知度をさらに向上させることを目的としています。

「非常停止ボタンPR動画」の概要は下記のとおりです。

記

1. 放映路線 東横線、目黒線、田園都市線、大井町線（液晶モニター搭載車両のみ）
2. 放映期間 2012年2月6日(月)～4月1日(日)
15秒を终日繰り返し放映



世田谷線、こどもの国線、ホームドアが設置されている目黒線を除く80駅すべてのホームに設置しています。

以上